

政策 04 安全で安心なまちづくり

施策 05 消費者・生活者の安心の確保

あるべき姿

施策がめざす尾張旭市の姿
消費者トラブルなどに遭わず、安心して生活ができています。

施策の成果状況と評価

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	この1年間に消費者トラブルに遭った市民の割合 (%)	基準値 (H30)	実績値 (R元)	実績値 (R02)	目標値 (R05)	対基準値
		【産業課】	2.2	1.9	-	1
評価	R 2 はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対前年度
			(---)	目標達成度	(---)	

基本事業の成果状況と評価

基本事業01 賢い消費者の育成

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	消費生活啓発事業の参加者数（人）	基準値 (H30)	実績値 (R元)	実績値 (R02)	目標値 (R05)	対 基準値
	【産業課】	750	494	795	800	(横ばい)
評価	消費生活展は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、市民祭 が中止となったため前年度と同様市役所ロビーで開催した。開 催期間を10日間(昨年度7日間)とし、消費者団体の呼びか けもあり来場者が780人(+369人)に増加した。 消費生活講座の参加者は、コロナの影響で講座が1回しか実施で きず15人(-68人)に減少した。					対 前年度 目 標 達成度 (---)
						(向上)

基本事業02 消費生活相談の充実

指標	消費生活相談対応率（%）	基準値 (H30)	実績値 (R元)	実績値 (R02)	目標値 (R05)	対 基準値
	【産業課】	100	100	100	100	(向上)
評価	相談室の開設時間外には、他の相談日時や愛知県消費生活総合 センターを案内している。更によくある問い合わせについて は、情報共有を図り産業課職員でも対応できている。					対 前年度 目 標 達成度 (達成)
						(向上)

基本事業02 消費生活相談の充実

指標	(参考：消費生活相談件数) (件)	基準値 (H30)	実績値 (R元)	実績値 (R02)	目標値 (R05)	対 基準値
	【産業課】	192	178	206	200	(向上)
評価	前年度に比べ206件(+27件)と相談件数は増加している。な お、令和元年度は契約及び解約についての相談数が最多であ ったが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大によるイン ターネット利用の増加からインターネット及び電話関連の相談 件数が最多(+17件)である。					対 前年度 目 標 達成度 (達成)
						(向上)

基本事業03 専門的な市民相談窓口の充実

指標	市民相談対応率（%）	基準値 (H30)	実績値 (R元)	実績値 (R02)	目標値 (R05)	対 基準値
	【暮らし政策課】	89.7	86.6	87.7	95	(低下)
評価	前年度に比べ、実績値(R02)が1.1ポイント増加した。各相談 毎の相談対応率は令和元年度とほぼ同数値(法律相談83%、法 律相談以外100%)であったが、法律相談の件数が減少したこと に因るものである。					対 前年度 目 標 達成度 (---)
						(向上)

基本事業04 相談窓口の周知

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	消費生活相談と市民相談の窓口を知っている市民の割合 (%)	基準値 (H30)	実績値 (R元)	実績値 (R02)	目標値 (R05)	対基準値
		【産業課】	54.8	54.5	-	70
評価	R 2 はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対前年度
						(---)
						(---)